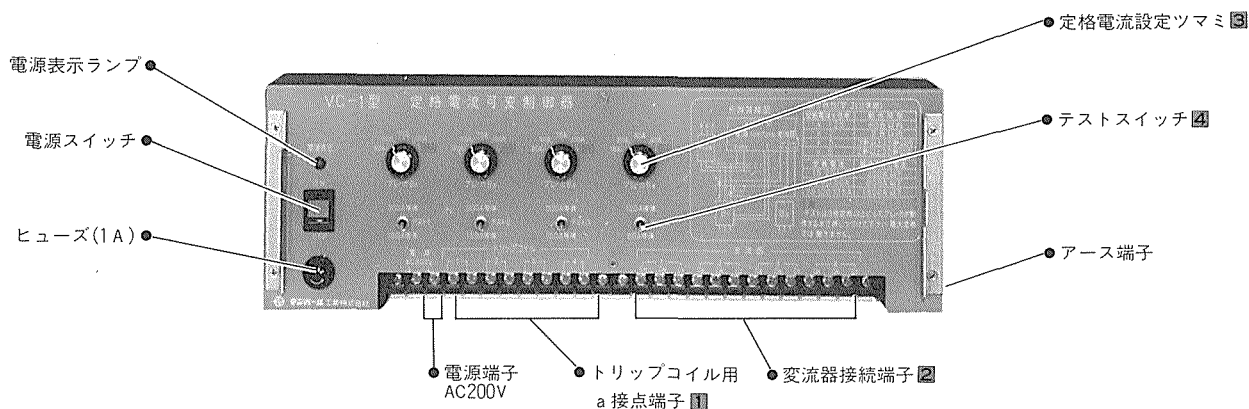




■各部の動作概用

① トリップコイル用 a 接点端子

無電圧、無接点リレー端子でAC200V、1Aまで使用可能。遮断器の引外しに利用します。

② 変流器接続端子

1回路当り2個の変流器を接続し、標準は4回路用で全部で8個の変流器を接続します。

③ 定格電流設定つまみ

このつまみの設定を変えることによって遮断器の定格電流値が変わります。定格電流値は5点切替えで最高値は

遮断器の定格電流値そのものとなり、そのほかの4点は電子的な動作となります。

④ テストスイッチ

このスイッチを上又は下に倒しますと銘板に表示している等価電流を流すことができ、本器の特性試験ができます。

このスイッチは手をはなしますと中立の位置にもどり、テスト電流が流れなくなりますから、テスト中は遮断器が動作するまでスイッチを倒しつづけて下さい。

■定格仕様

- 使用電源 AC200V 50/60Hz
- 使用温度範囲 $-10^{\circ}\text{C} \sim 70^{\circ}\text{C}$
- 定格電流可変値 下表による。

変流器	電圧引外し付配線用遮断器の定格電流 (A)	設定出来る遮断器の定格電流 (A)			
		レンジ1	レンジ2	レンジ3	レンジ4
KS-15	150	125	100	75	60
	125	100	75	60	50
	100	75	60	50	40
	75	60	50	40	30
	60	50	40	30	20
	50	40	30	20	15
	40	30	20	15	10
	30	20	15	10	7.4
	20	15	10	7.4	5.5
KB-30	15	10	7.4	5.5	4.2
	500	400	300	250	225
	400	300	250	225	200
	300	250	225	200	175
	250	225	200	175	150
	225	200	175	150	125
	200	175	150	125	100
	175	150	125	100	75

●動作特性

図のように安定した動作特性曲線が得られます。電流検出用変流器は(1回路当り2個使用)三相3線式、単相3線式の場合、アース線以外の線に挿入して下さい。遮断器として漏電遮断器を使用する場合は、どの線に挿入されても問題ありません。

